

講義名	経営学入門【商学部：1年生のみ】			
担当教員	青木 良三			
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 2時限	授業形態	講義	
履修開始年次	1年生	単位数	2	備考

<b>主題と概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義の主題は、経営学の基本的な知識を提供することにあります。専門科目を履修する前に知って欲しい基本的な知識を学習できます。</li> <li>・テキストを使って授業をしますので、授業の予習、復習もしやすいと思います。</li> <li>・授業ではできるだけ事例を紹介しますので、抽象的な話しにとどまらず、ビジネスの世界で起きている具体的な出来事を参考に経営学の用語を使って解説します。</li> </ul>
---

<b>到達目標</b> <p>学生は、経営学の基礎知識・基礎用語を学習することによって、企業の動向に関する新聞記事のある程度理解できるようになります。</p> <p>学生は、経営学で扱う問題（守備範囲）を理解でき、専門分野への関心が持てるようになります。</p> <p>学生は、経営学の用語を理解して、簡単なレポートを作成できるようになります。</p> <p>学生は、企業に関する情報を収集し、ある程度分析できるようになります。</p>
--

<b>提出課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コピペが多いので、レポートは任意とします。</li> <li>・「関心のある企業の経営について、この授業で学習した経営学の用語を使って解説しなさい」</li> <li>・コピペのレポートは提出しても採点しません。</li> <li>・オンデマンド授業になった場合は、毎回レポートの提出を求めます。</li> </ul>
---

<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に関する問い合わせは、電子メールで行います。私のメールアドレスを履修者に教えます。</li> </ul>
---

<b>評価の基準</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期末にレポート試験を行います。その内容によって成績評価します。</li> <li>・テキストの内容を理解したかを確認するようなレポートのテーマとします。</li> <li>・オンデマンド授業になった場合、毎回提出するレポートを評価します。</li> </ul>
---

<b>履修にあたっての注意・助言他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストの予習をしっかり行うようにして下さい。</li> <li>・オンデマンド授業の場合、毎回のレポート提出を怠ると、単位取得がむずかしくなるので注意してください。</li> </ul>
--

<b>教科書</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『1からの経営学』</li> </ul>	加藤野・吉村	碩学会	2592	4502696102
---	--------	-----	------	------------

<b>プリント資料及び参考文献</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストの他にRYUKA Portal から資料を配付します。</li> </ul>
--

<b>授業計画</b> <p>テキストの各章を順に解説します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 企業経営の全体像</li> <li>2 経営学の全体像</li> <li>3 企業と会社</li> <li>4 企業とインプット（金融資本・労働）市場との関わり</li> <li>5 企業とアウトプット（製品・サービス）市場との関わり</li> <li>6 競争戦略のマネジメント（Part 1）：基本的な考え方</li> <li>7 競争戦略のマネジメント（Part 2）：違いを作る3つの基本戦略と仕組みの競争</li> <li>8 多角化戦略のマネジメント</li> <li>9 国際化のマネジメント</li> <li>10 マクロ組織のマネジメント</li> <li>11 ミクロ組織のマネジメント</li> <li>12 キャリアデザイン</li> <li>13 経営学の広がり（Part 1）：ファミリービジネスのマネジメント</li> <li>14 経営学の広がり（Part 2）：病院組織のマネジメント</li> <li>15 企業経営の仕組み</li> </ol>
--

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>								
<table border="1"> <tr> <td>ア：PBL（課題解決型学習）</td> <td>イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）</td> </tr> <tr> <td>ウ：ディスカッション、ディベート</td> <td>エ：グループワーク</td> </tr> <tr> <td>オ：プレゼンテーション</td> <td>カ：実習、フィールドワーク</td> </tr> <tr> <td>キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）</td> <td></td> </tr> </table>	ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク	オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク	キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）							
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク							
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク							
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）								

<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回1章のペースで授業を進めます。そのつもりでテキストの予習をしっかりと行うようにして下さい。</li> <li>・復習は、経営学の用語の意味と使い方を中心にしてください。</li> <li>・予習に2時間、復習に2時間が目安です。</li> </ul>
--

<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連</b> <p>本講義を受講することにより、企業経営の基本的な仕組みを理解できるようになります。また、企業経営が直面する課題を発見し、解決することであることを理解できるようになります。</p>
---

<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b> <p>レスポンスなどの使用を予定していません。使用する場合は、事前に講義連絡します。</p>
--

<b>実務経験の有無及び活用</b> <p>実務経験あり。1979年から1997年まで銀行に勤務。調査、融資、ファンド運用を担当しました。企業分析の実務経験を踏まえたコメントができます。</p>
---

<b>備考</b>
-----------